



副知事 村井 浩

## 宣言

○8つの主要な政策を、部局間の連携のもと着実に進めます。  
「誰もが健やかに暮らせる地域づくり」、「安全で安心して快適に暮らし続けられる県づくり」、「県経済の好循環促進、働きやすく、良く学べる地域社会づくり」、「農・畜産・水産業の振興、林業・木材産業振興と新たな森林環境管理体制の構築」、「県内への誘客促進、観光産業振興」、「県土マネジメント推進、住みよいまちづくり」、「南部・東部地域を訪れてもらえ、住み続けられる地域に」、「県・市町村の連携・協働『奈良モデル』の推進」

○これらの政策を支える県行財政基盤の確立と、台風21号等の災害復旧、働きやすい職場環境づくりなどの喫緊の課題に取り組みます。



副知事 一松 旬

宣言

市町村との連携・協働による「奈良モデル」を深化させ、その一環として、国保運営の安定化、加入者負担の公平化、医療費の適正化、医療・介護サービス提供体制の整備を四位一体で推進し、県域水道一体化に取り組めます。

文化・観光面では、(仮称)国際芸術家村の整備や文化財保護部門の知事部局移管の準備等を推進するとともに、インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定に取り組み、「春日若宮おん祭」の海外出展や仏像海外展示など観光プロモーションを積極展開します。

教育・福祉面の取組と併せ、女性・若者・障害者・高齢者など県民一人ひとりが活躍し、郷土に誇りと愛着を持てる奈良県の実現を目指します。